

# 国内のSAF開発・製造の取組

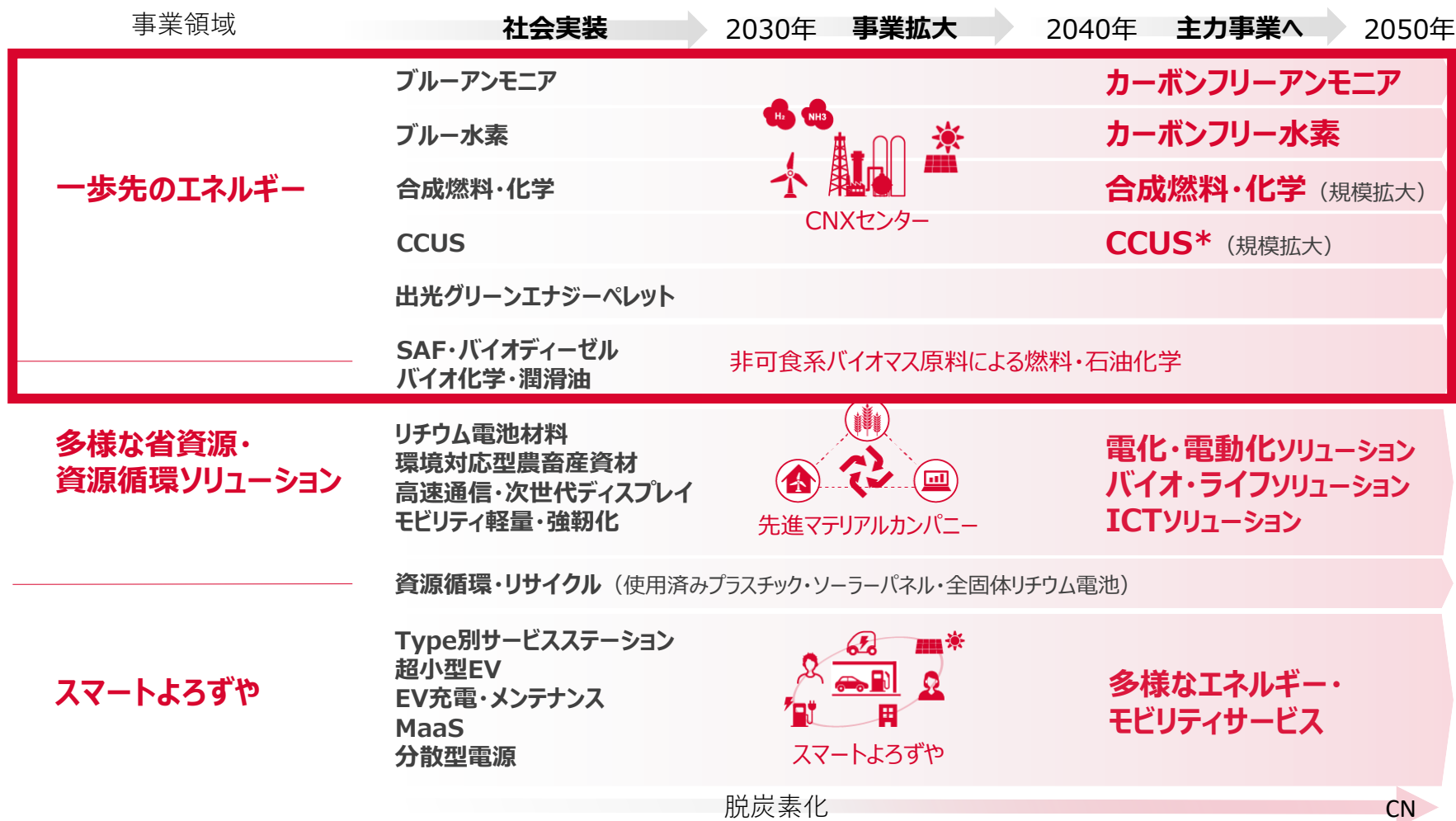
---

2023年2月10日

出光興産株式会社

# 3つの事業領域における「社会実装テーマ」

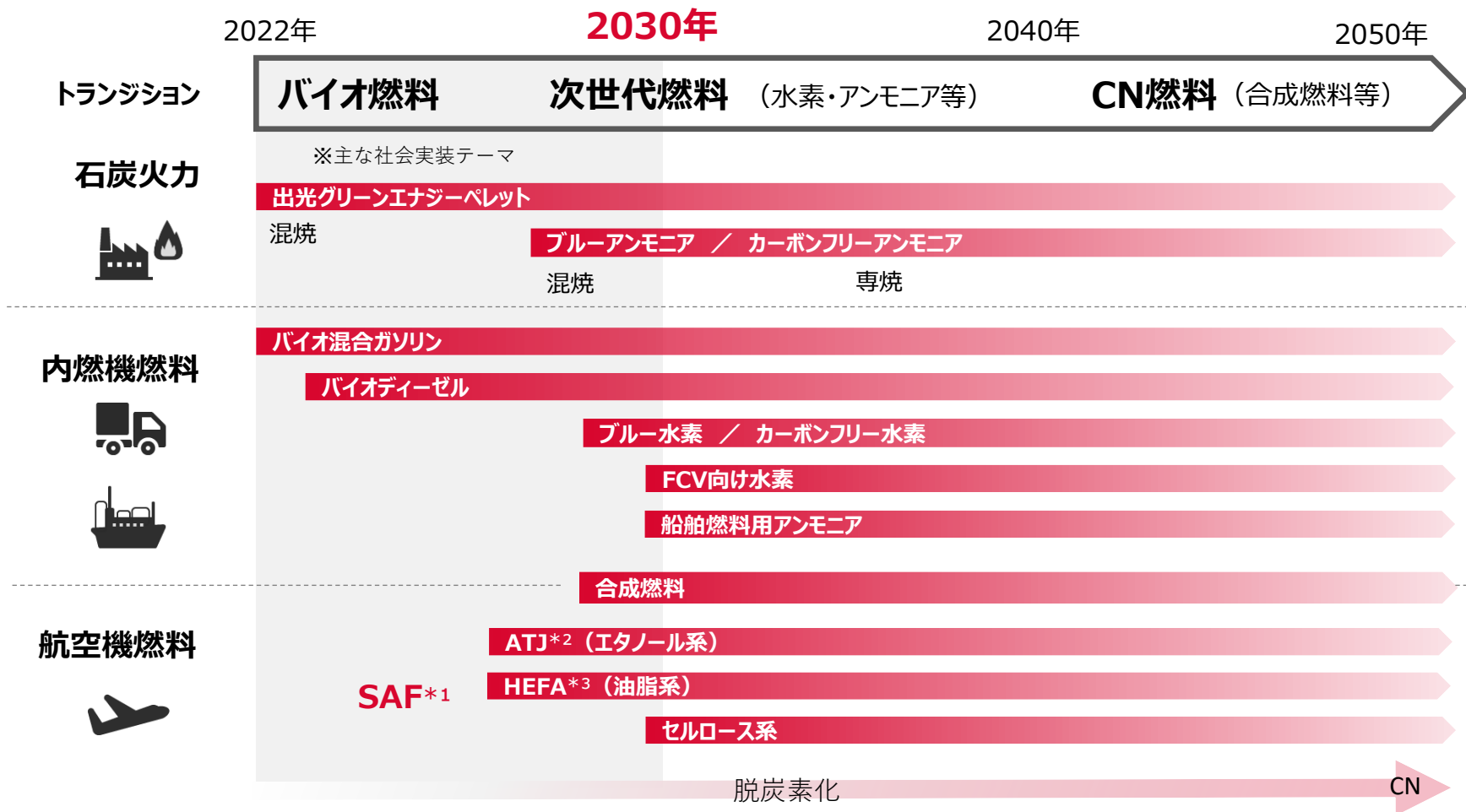
2050年CN・循環型社会において、**エネルギーとCNソリューションのメインプレイヤー**となるべく、2030年までに社会実装に取り組む



# 一步先のエネルギー

一步先の  
エネルギー

いつの時代も“常に”一步先のエネルギーを「安定供給」することで、  
**人びとの暮らしと地球環境を守る責任**を果たす



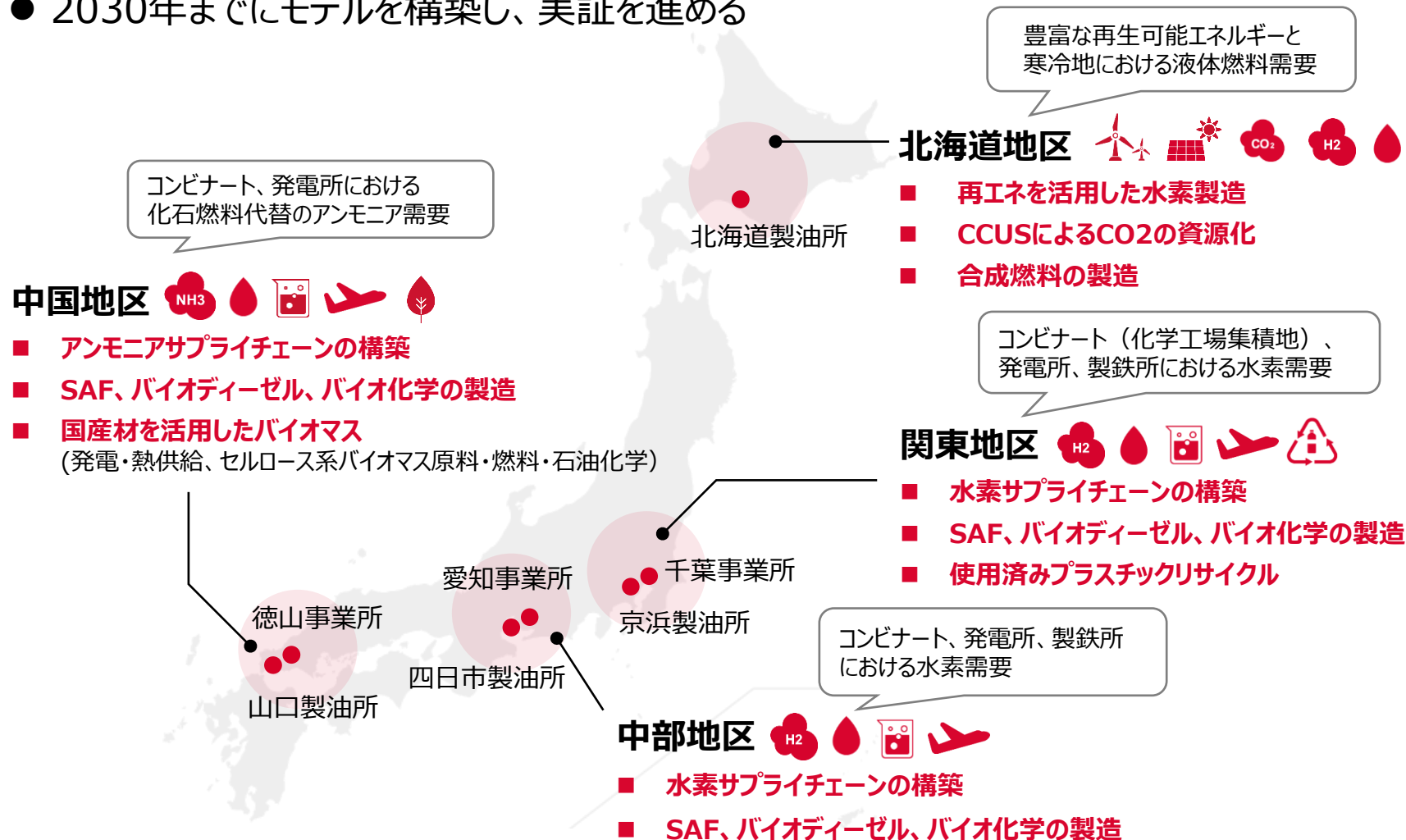
\*1 SAF : Sustainable Aviation Fuel (持続可能な航空燃料) \*2 ATJ : Alcohol to Jet (アルコールを原料にするSAF製造方法)

\*3 HEFA : Hydroprocessed Esters and Fatty Acids(使用済み食用油や植物油などを水素化処理するSAF製造方法)

# CNXセンター化構想

一歩先の  
エネルギー

- 各地の特色と需要に応じたCNXセンター化を実現 ⇒CN + 地域貢献
- 2030年までにモデルを構築し、実証を進める

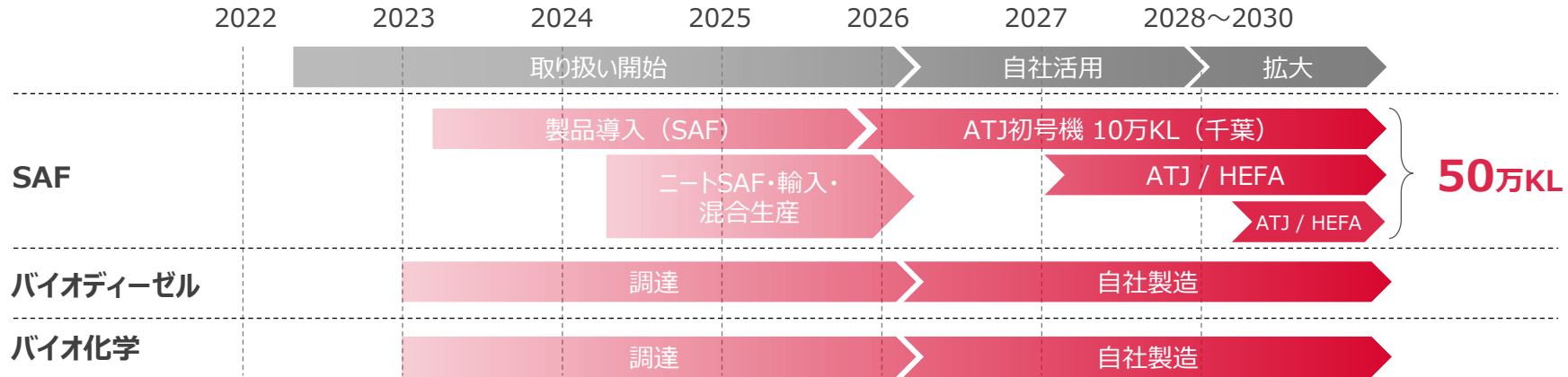


# バイオマス導入ロードマップ / SAFの供給

一歩先の  
エネルギー

## バイオマス導入ロードマップ

- バイオマス由来のグリーンサプライチェーンを構築



## SAFの供給

- **最先端技術を用いたSAF製造設備** (生産量10万KL) を千葉事業所内に建設  
→2026年供給開始
- 2030年に**年間50万KLの国内生産体制**を構築
- 同取り組みが**NEDOのグリーンイノベーション基金に採択**



# 合成燃料による航空機燃料のサプライチェーン構築

当社の北海道製油所（苫小牧）にて、産業設備の排出ガスなどから分離回収したCO<sub>2</sub>を原料としてSAF製造、フライトまでの一気通貫したサプライチェーン構築の検討を行っている。

## 【参画企業】

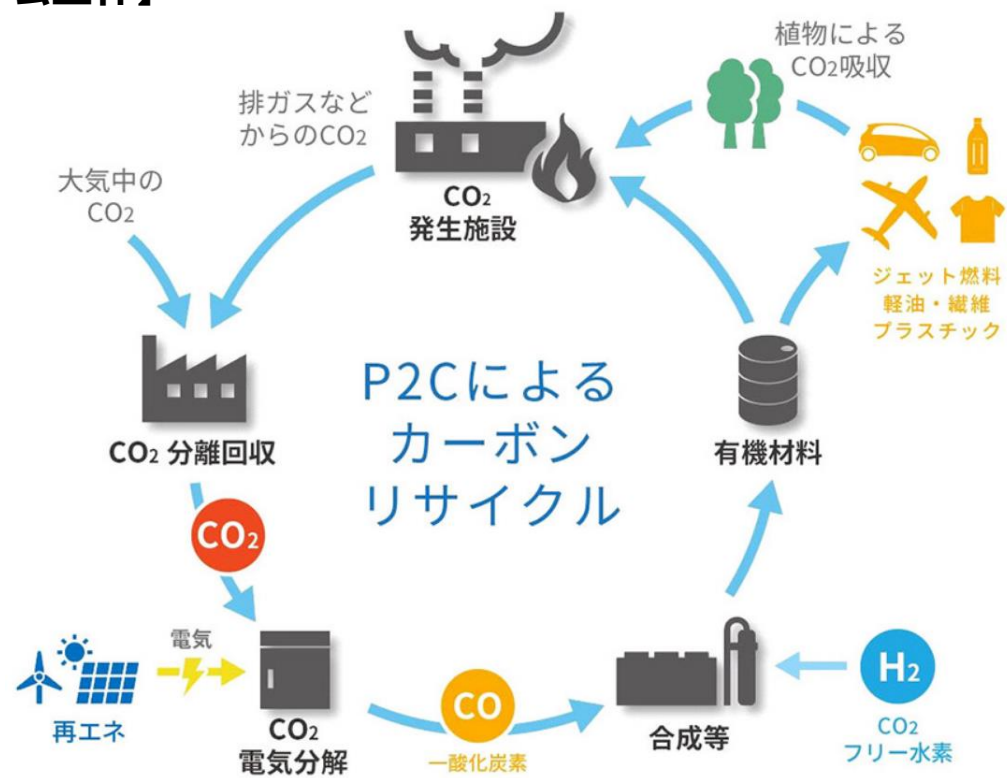


TOSHIBA



JCCS

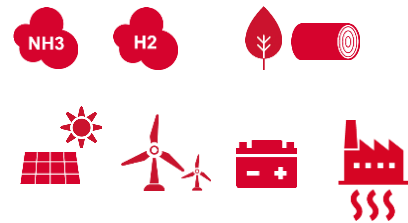
## 【スキーム全体】



(出所：出光興産HP)

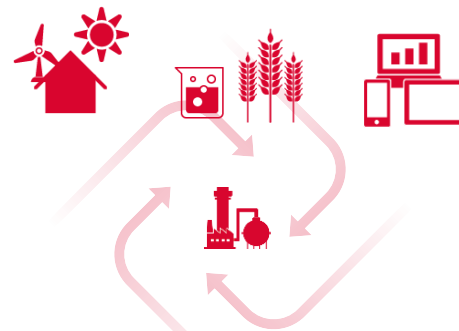
# 事業ポートフォリオ転換に向けた3つの事業領域

「3つの事業領域」の社会実装を通じて、事業ポートフォリオ転換を推進



## 一歩先のエネルギー

多様で地球環境に優しい  
CNエネルギーの安定供給



**多様な省資源・  
資源循環ソリューション**  
産業活動・一般消費者向けの  
CNソリューション



## スマートよろずや

地域の暮らしを支える  
多様なエネルギー & モビリティ拠点

既存インフラを有効活用しながら

**「人びとの暮らしを支える責任」と「未来の地球環境を守る責任」を果たす**

---

以上